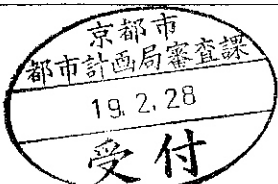


特定建築物排出量削減計画書

(あて先) 京 都 市 長	18年 12月 22日
住所(法人にあっては、主たる事務所の所在地) 京都市中京区西ノ京梅尾町1番7	氏名(法人にあっては、名称及び代表者名。 記名押印又は署名) 学校法人立命館 理事長 川本八郎 電話 075-813-8168

京都市地球温暖化対策条例第21条の規定により届け出ます。			
特定建築物の名称	立命館大学 映像学部基本施設棟(仮称)		
特定建築物の所在地	京都市北区等持院北町56番地の1		
特 定 建 築 物 の 概 要			
設計者の氏名	株式会社山下設計 関西支社 常務執行役員支社長 暦利 徹		
設計者の住所	大阪市中央区南船場2丁目3番2号 南船場ハートビル		
工事種別	☒ 新築 ☐ 増築		
予 定 年 月 日	工事着工予定年月日 平成19年 1月 15日 工事完了予定年月日 平成19年 8月 31日		
構 造	S 造	階 数	地 上 3 階 地 下 1 階
敷 地 面 積	91,663.86平方メートル	高 さ	13.840メートル
建 築 面 積	1,142.00平方メートル	床 面 積	3,444.67平方メートル (平方メートル)
用 途 別 床 面 積	住 宅		
	ホ テ ル 等		
	病 院 等		
	物品販売業を営む店舗等		
	事 務 所 等		
	学 校 等	3,444.67平方メートル	
	飲 食 店 等		
	集 会 所 等		
工 場 等			
温 室 効 果 ガス排 出 量 の 削 減 を 図 る た め の 措 置			
☒ 外壁、屋根、床の断熱	(概 要) 外壁には現場発泡断熱材(厚さ15mm)を使用 陸屋根には押出法ポリスチレンフォーム保温板(厚さ25mm)を使用		
☐ 窓の断熱又は日射遮蔽	(概 要)		
☒ 自然エネルギーの直接利用	(概 要) ヒートチューブの設置		



☐ 自然エネルギーの変換利用	(概 要)											
☐ エコマテリアルの利用	(概 要)											
☒ 緑化	(概 要) 屋上緑化を実施											
☒ 雨水利用	(概 要) 既設雨水貯留槽の雨水を雑用水として再利用											
☐ オゾン層保護	(概 要)											
☐ 長寿命化	(概 要)											
☒ その他	(概 要) 高効率型照明器具の利用											
<table border="1"> <tr> <td colspan="2">特定建築物の環境の保全についての配慮に係る性能に関する評価結果</td> <td rowspan="5">別添のとおり</td> </tr> <tr> <td rowspan="4">連 絡 先</td> <td>担 当 部 署</td> </tr> <tr> <td>担 当 者 氏 名</td> </tr> <tr> <td>住 所</td> </tr> <tr> <td>電 話 番 号</td> </tr> <tr> <td colspan="2">設計者の住所及び氏名の公表について</td> <td> ☒ 公表可 ☐ 公表不可 </td> </tr> </table>		特定建築物の環境の保全についての配慮に係る性能に関する評価結果		別添のとおり	連 絡 先	担 当 部 署	担 当 者 氏 名	住 所	電 話 番 号	設計者の住所及び氏名の公表について		☒ 公表可 ☐ 公表不可
特定建築物の環境の保全についての配慮に係る性能に関する評価結果		別添のとおり										
連 絡 先	担 当 部 署											
	担 当 者 氏 名											
	住 所											
	電 話 番 号											
設計者の住所及び氏名の公表について		☒ 公表可 ☐ 公表不可										

注1 該当する□に、レ印を記入してください。

2 床面積の欄の括弧内は、増築の場合に、当該増築部分の床面積を記入してください。

3 用途別床面積の用途（住宅を除く。）とは、建築物に係るエネルギーの使用の合理化に関する建築主の判断の基準（平成11年3月30日通商産業省、建設省告示第1号）別表第1に掲げるものとします。

4 概要を記入した場合は、それらを図面等で明示した資料を添付してください。

5 エコマテリアルとは、人体への安全性や資源の枯渇に配慮した材料、リサイクルが容易な材料等環境負荷の少ない材料をいいます。